報道資料

くらしの中に 総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和5年9月11日
近畿総合通信局

学生向け「学校対抗 CTF 大会」を開催

-集まれ未来のサイバーセキュリティ人材-

関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局※1は、サイバーセキュリティに興味がある学生等を対象に、令和5年12月16日（土）に大阪市内及びオンラインで「学校対抗 CTF※2大会」を開催します。

※1 関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局：
近畿総合通信局、近畿経済産業局、一般財団法人関西情報センター
※2 CTF とは、Capture the Flag の略で旗取りゲームのことです。セキュリティに関する謎解き問題を、チームを組んで力を合わせて解いていき、獲得した合計点数を競います。

1 趣旨

サイバーセキュリティに対するニーズが増大する一方、労働人口の減少が見込まれる中、いかに十分なサイバーセキュリティ人材を育成し確保できるかは、日本産業全体にとって重要な課題です。しかし、人材の育成・確保は、質的・量的いずれの観点からも容易ではなく、地方においては一層厳しい状況にあります。

今般、最新のセキュリティに関する講演、サイバーセキュリティの基礎を学ぶことができる CTF を通じて、サイバーセキュリティの知識を高め技術を研鑽することにより、人材の裾野を広げることを目的として本イベントを開催します。

2 日時

令和5年12月16日(土) 13時から16時30分まで

3 開催場所

会場：AP 大阪茶屋町　会議室 HIJ
（大阪市北区茶屋町 1-27 ABC-MART 梅田ビル 8F）
オンライン：Web 会議システム「Zoom」

4 主催等

主催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局
後援（予定）：国立研究開発法人情報通信研究機構
独立行政法人情報処理推進機構
協力（予定・順不同）：
大阪大学大学院　教授　猪俣 敦夫 氏
神戸大学大学院　教授　森井 昌克 氏
立命館大学　教授　上原 哲太郎 氏
九州大学　教授　小出 洋 氏

WEST-SEC
大阪大学 CTF サークル WaniHackase
名古屋大学 CTF サークル Ir0nMaiden
株式会社マクニカ

５　プログラム概要

（１）開会

（２）講演

国立研究開発法人情報通信研究機構サイバーセキュリティ研究所
サイバーセキュリティ研究室　副研究所長　井上 大介　氏

（３）CTF

西日本電信電話株式会社　セキュリティプリンシパル　粕淵　卓　氏
初心者コース又は、上級者コースのどちらかを選択し、問題に取り組んでいただきます。

（４）閉会

６　対象者

サイバーセキュリティに興味がある高校生、高専生、専門学校生、大学生、大学院生で、同じ学校に所属する 2 名または 3 名のチーム。
また、同じ学校から複数のチームや同じ学校を卒業して 3 年目までの OB・OG グループでの参加も可能。

７　定員

会場：30 チーム（先着順。定員になり次第締め切ります。）
オンライン：定員なし

８　参加費

無料

９　申込方法

次の申込フォームからお申し込みください。
・申込フォーム：https://forms.gle/6sVZx2NcKDSsdesUA
（詳しくは別添のチラシをご覧ください。）
・申込期限：令和 5 年 12 月 8 日（金）17 時まで

※参加申込時に取得した個人情報は、本講演への参加申込の受付及び今後のサイバーセキュリティ・ネットワークの事業運営に関し必要な場合にのみ使用し、第三者に開示・提供・預託は行いません。
※申込受付業務や受付後のご案内は、請負事業者の株式会社エヌアイエスプラスが行います。

（連絡先）
近畿総合通信局 サイバーセキュリティ室
担当：猿田、伊藤
電話：06-6942-8537

学校対抗CTF大会

～集まれ未来のサイバーセキュリティ人材～

参加費
無料

2023年12月16日（土）13:00～

（12:30受付開始）

6月に開催した西日本横断サイバーセキュリティ・グランプリは大盛況のうちに幕を閉じました。
今回は学校チーム対抗のCTFイベントを開催します。
自身の知識を確かめたい！、技術の研鑽をしたい！という方も、サイバーセキュリティに興味はあるけれどあまり詳しくないという方も、どなたでも参加していただけます。
講演やCTFを通じて楽しくサイバーセキュリティを学び、他のチームとの交流を深めてください！

※CTFとは、Capture the Flagの略で旗取りゲームのことです。セキュリティに関する問題を、専門知識や技術を使って隠されている答えを見つけ出し、獲得した合計点数を競うものです。

対象者

サイバーセキュリティに興味がある
高校生、高専生、専門学校生、
大学生または大学院生

2名または3名のメンバーでチームを組んで
参加していただきます。詳細は裏面をご覧ください。

開催場所

【会場】 AP大阪茶屋町　会議室HIJ（定員30チーム先着順）
（大阪府大阪市北区茶屋町1-27 ABC-MART梅田ビル 8F）
または
【オンライン】 ZOOM（定員上限なし）

主催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク
（近畿総合通信局、近畿経済産業局、一般財団法人関西情報センター）
後援（予定）：情報通信研究機構、情報処理推進機構
協力：猪俣敦夫（大阪大学大学院教授）、WEST-SEC、上原哲太郎（立命館大学教授）
（50音順敬称略）大阪大学CTFサークルWaniHackase、株式会社マクニカ、小出洋（九州大学教授）
名古屋大学CTFサークルIr0nMaiden、森井昌克（神戸大学大学院教授）

お申込み方法は裏面へ

プログラム

開会挨拶（13:00-13:05）

総務省近畿総合通信局長　菱沼　宏之

講演（13:05-13:35）

『サイバーセキュリティ研究への道 ～ めざせ！何かの世界一！～』
国立研究開発法人情報通信研究機構
サイバーセキュリティ研究所　副研究所長　井上　大介　氏

CTF（13:45-16:15）

西日本電信電話株式会社　セキュリティプリンシパル　粕淵　卓　氏　ほか
初心者コースまたは上級者コースのどちらかを選択し、問題に取り組んでいただきます。
初心者コース：セキュリティに関する知識が全くない人であっても、ネットで検索したり、ツールを駆使して解ける内容で、平均正答率が7割を意識して作問しています。
上級者コース：CTFに参加経験がある方向けの内容で、平均正答率が5割を意識して作問しています。

閉会（16:30）

留意事項

- 同じ学校に所属する2名または3名のメンバーでチームを組んで参加していただきます。
  ※同じ学校から何チームでも参加可能です。
  ※同じ学校を卒業して３年目までのOB・OGチームも参加可能です。
- 会場は定員になり次第受付を終了し、オンラインのみ受付けます。なお、初めからオンラインを選択することも可能です。
- 申し込みの際に、「初心者コース」または「上級者コース」のどちらかを選択していただきます。
- CTFはスマートフォンでもある程度の問題は解けますが、パソコンが無いと解けない（解きづらい）問題があります。パソコンをお持ちの方は可能な限りパソコンをご持参ください。

お申込み方法

下記のURLまたはQRコードからお申し込みください。チームの代表者が、代表して申し込みいただくようお願いします（フォーム内に他メンバーの氏名を記載する欄があります。）

URL：https://forms.gle/6sVZx2NcKDSsdesUA

お申込期限：2023年12月8日（金）　17時

※総務省の委託を受けた 「株式会社エヌアイエスプラス」がお申し込みの受付を行います。
※お申し込みの際にお知らせいただいた個人情報は、本大会の運営、活動に関する事務のみに使用し、大会終了後廃棄します。

お問い合わせ先：総務省近畿総合通信局サイバーセキュリティ室
kansai-seminar@ml.soumu.go.jp